

# 令和5年度 学校評価計画

## 川北町立橋小学校

	評価項目と具体的取組	担当部	評価指標	達成度判断基準	備考
I 組織的な 学校運営	<b>【学校教育ビジョンの具現化】</b> 学校運営委員会や校務委員会と職員会議を密接に連携させ、学校教育ビジョンのもと、チーム学校を常に意識し、組織的主体的に学校運営に参画する。	総務部	<b>【満足度指標】</b> 学校教育ビジョンを意識しながら、それを実現すべく組織的主体的に学校運営に参画している	組織的主体的に学校運営に参画している と回答する職員の割合が A 90%以上 (あてはまるくどちらかの場合はB) B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月 教員アンケート
	<b>【働き方改革】</b> 業務の役割分担の適正化と組織的協働的な学校運営に努め、ワークライフバランスを大切にする。	総務部	<b>【満足度指標】</b> 職員は「ワークライフバランス」を大切に、充実感を持って職務の遂行に努めている。	ワークライフバランスを大切に、充実感を持って教育に当たっている。と回答する職員の割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月 教員アンケート
II 確かな 学力の 育成	<b>【学力向上】</b> 基礎学力向上計画・学力向上プランの共通実践や児童に達成感を持たせられるようにするための授業改善に努め、基礎的基本的学力の向上を図る。	教務部	<b>【成果指標】</b> 取組の結果、基礎学力が向上している。	ばっちり算数の合格者の割合が75%以上であった学年が A 全学年 B 5つの学年 C 4つの学年 D 3つの学年以下	7月12月2月 ばっちり算数の合格者の割合
	<b>【自ら学び、考え、ともに高め合う子の育成】</b> 課題解決への目的意識や必要感を持たせられる学習課題づくりと、その解決に向け、子供が自己決定しながら学習活動を展開できる授業づくりを推進し、児童の自己肯定感の向上と教師の指導力の向上を図る。	教育推進部	<b>【満足度指標】</b> 児童が授業の中で、自分の成長を感じている。	授業の中で自分の成長を感じている児童の割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	5月7月12月 児童アンケート
	<b>【読書活動の充実】</b> 図書館司書と連携し、毎月おすすめの本の達成状況を知らせ、振り返ることで、主体的な読書活動に向けたしかけの工夫を図る。	教務部 (図書担当)	<b>【成果指標】</b> 学年のおすすめの本を読むことが出来ている。 (1・2年20冊、 3年15冊、 4～6年10冊)	学年の「おすすめの本」を読み終えた児童の割合が A 95%以上 B 85%以上 C 75%以上 D 75%未満	おすすめの本の冊数 7月(2年7冊、1・3年5冊、4～6年4冊) 12月(1・2年14冊、3年10冊、4～6年7冊) 2月(1・2年20冊、3年15冊、4～6年10冊)
III 豊かな 人間性 の 育成	<b>【みんなが安心できる楽しい学校づくり】</b> 学校が安心でき、楽しいと感じられるよう、生徒指導の4つの視点を意識した授業や行事で、児童を認め価値付ける。	生徒指導部	<b>【満足度指標】</b> 児童が、楽しく学校生活を送っている。	「学校は楽しい」と回答した児童が、 A 90%以上 (あてはまるくどちらかというときはB) B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月 児童アンケート
	<b>【道徳教育の推進】</b> 児童が自分の思いや考えをもち、友達と議論しながら考えを深められるよう、道徳の時間を要として、構造的な板書や発問などの工夫をし、道徳教育の充実を図る。	保健安全 ・ 体育部 (道徳教育推進)	<b>【満足度指標】</b> 児童は、自分の思いや考えをもち、友達と議論しながら考えを深めている。	「自分の思いや考えをもち、友達と話し合うことができた」と感じている児童の割合が、 A 90%以上 (いつもしたく時々の場合はB) B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月2月 道徳アンケート
	<b>【児童の自主性・主体性の育成】</b> よりよい学校・学級づくりに向けて、委員会、学級会活動、学校行事等に自主性・主体性をもって取り組める児童の育成に努める。	生徒指導部	<b>【満足度指標】</b> 児童会、委員会、学級活動等において、児童はよりよい学校・学級づくりに進んで取り組めたと感じている。	行事や学校、学級の活動に進んで取り組めたと感じている児童の割合が、 A 90%以上 (但しあてはまるくどちらかというときはB) B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月 児童アンケート
IV 健やか か 身体 の 育成	<b>【体力の向上】</b> 体育の授業や児童の活動を主とした「体力作り1校1プラン」、「スポチャレ」の取組を通して体力の向上を図る。	保健安全 ・ 体育部	<b>【成果指標】</b> 11月でのミニ体力テストにおいて、弱点だった種目の記録が、5月の記録を上回る児童(4～6年生)が (1種目)の記録が、5月の記録を上回る。 A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 60%未満	11月 ミニ体力テスト	
	<b>【生活習慣の確立】</b> げんきっ子カードの取り組みを通して、生活習慣の確立を図る。	保健安全 ・ 体育部	<b>【満足度指標】</b> 「げんきっ子カード」の取り組みで、生活リズムを整えている。	げんきっ子カードで「毎日早寝ができた」と回答した児童の割合が、 A 90%以上 (あてはまるくどちらかの場合はB) B 80%以上 C 70%以上 D 60%以上	7月12月 元気っ子カード
V 家庭・ 地域 との 連携	<b>【キャリア教育の推進】</b> 優れた芸術文化や働く人の生き方にふれる機会を各教科や総合的な学習の時間に設け、夢や目標をもち、地域を誇りに思える児童を育てる。	教務部	<b>【満足度指標】</b> 優れた芸術文化や働く人の生き方にふれる特設授業や各教科におけるGTとの授業、地域の方とのふれ合い、地域のよさを知る機会を通して児童が学びを深め夢や目標を持っている。	町の先生との学習や地域についての学習・活動に興味をもって取り組んでいるという児童の割合が、 A 95%以上 (あてはまるくどちらかの場合はB) B 85%以上 C 75%以上 D 75%未満	7月12月 児童アンケート
	<b>【社会性の育成】</b> 社会性を身につけた児童を地域ぐるみで育成するため、あいさつを重点に、家庭・地域との連携を図り、身近な人に進んで明るいあいさつができる児童を育てる。	生徒指導部	<b>【満足度指標】</b> 家庭・地域や学校で、児童は進んであいさつができています。	進んであいさつをしていると回答した児童の割合が、 A 90%以上 (あてはまるくどちらかの場合はB) B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	7月12月 児童アンケート